

令和4年度神戸市当初予算に対する

要 望 書

令和3年11月

立憲民主党神戸市会議員団

目 次

令和4年度神戸市当初予算に対する要望	1
立憲民主党神戸市会議員団（名簿）	2
重点要望	3
局別要望	
市長室	5
危機管理室	6
企画調整局	7
行財政局	8
文化スポーツ局	9
福祉局	10
健康局	11
こども家庭局	13
環境局	14
経済観光局	15
建設局	16
都市局	18
建築住宅局	19
港湾局	20
消防局	21
水道局	22
交通局	23
教育委員会	24

令和4年度神戸市当初予算に対する要望

神戸市は、新型コロナウイルス感染症の対策において、コロナ受入病床数の確保や宿泊療養施設の拡充、「ワクチン接種申込お助け隊」の配置や大規模接種会場を確保するなど、接種の促進に取り組みながら市政運営が行われてきました。また、長引くコロナ禍で市内の事業者への影響が拡大する中、家賃負担軽減緊急一時金や事業所税減免制度などの対策を講じてきました。

今後は、「ポストコロナ」時代に則した施策転換と同時に、市民の暮らしの安心・安全を守るために、引き続き子育て・教育環境の充実や福祉施策の推進等をはじめとした人への投資を着実に行うべきと考えます。あわせて、コロナ収束後の神戸観光の推進、ウォーターフロントの魅力向上など、さらなるまちの活性化に向け、これまでの課題である人口減少対策等にも注力し、「若者に選ばれるまち」となるよう全庁を挙げた取り組みを進めていただきたいと考えます。

また、「行財政改革方針2025～変化を捉え、果敢にチャレンジ」に示されている通り、部局を超えた連携の強化及びDX（デジタル・トランスフォーメーション）を推進し、スマート自治体の実現に向けて取り組むとともに、デジタルデバイド対策にも万全を期して、持続可能な行政サービスの提供と健全な市政運営に取り組み、神戸市民に夢と希望を与える予算編成となるよう要望します。

立憲民主党神戸市会議員団

池 田 りんたろう（北区選出）

団長
総務財政委員会委員

よこはた 和 幸（中央区選出）

幹事長
建設防災委員会委員
大都市行財政制度に関する特別委員会委員

伊 藤 めぐみ（北区選出）

都市交通委員会委員

たなびき 剛（垂水区選出）

政務調査会長
教育こども委員会委員
外郭団体に関する特別委員会理事

や の こうじ（東灘区選出）

副政務調査会長
経済港湾委員会委員
未来都市創造に関する特別委員会理事

か じ 幸 夫（西区選出）

福祉環境委員会委員
大都市行財政制度に関する特別委員会理事

重点要望

1. コロナに打ち克つまち神戸

令和2年に神戸市でも新型コロナウイルス感染症が確認され、今なお収束が見通せないなか、市民の命を守るため医療がひっ迫することのないよう取り組むとともに、引き続き医療機関及び医療従事者への支援を行い、医療提供体制の安定的確保に努められたい。

また、神戸医療産業都市の強みを活かし、創薬、治験、健康科学分野の研究開発に注力し、スーパーコンピューター「富岳」を活用しながら新型コロナウイルス感染症対策に万全を尽くし、コロナ収束後の経済回復に努められたい。

2. すべての市民が元気なまち神戸

安心して出産・子育てができる切れ目のない子育て支援のさらなる環境整備を進め、子どもたちが健やかに育ち、安全に暮らし続けられるよう努められたい。

また、「若者に選ばれるまち」となるために、地元産業の活性化を図り、産官学が連携し新たな産業の振興や企業誘致を積極的に行い、働く場所として神戸が選ばれるよう取り組まれたい。あわせて、神戸空港の就航地などにもサテライトオフィスを設置し、神戸の魅力を全国に発信できるよう体制強化に努められたい。

さらに、シニア世代がそれぞれの地域で活躍できるよう、認知症神戸モデルをはじめとしたフレイル対策を図り、さらなる健康増進・健康長寿社会の実現に向けた取り組みを強化されたい。

3. 子どもたちの学びを育むまち神戸

すべての子どもたちに学びが保障されることが最も重要であることから、GIGAスクール構想の推進やICTを活用した学習環境の整備を進められたい。

また、子どもたちが安心して学校生活を送れるよう、児童生徒・保護者・教職員三者が積極的に関わり合い、いじめ・不登校などを早期に発見し確実に対応することが重要である。引き続き、神戸市独自の人材や非常勤講師を配置し、児童生徒一人ひとりに寄り添い、教育のより一層の充実を図られたい。

4. 訪れ、住みたくなる魅力あるまち神戸

これまで取り組んできた「光の都神戸」や「神戸夜市」など夜景・イルミネーションを観光の資源として、さらに魅力を高め滞在型観光の具体化に努められたい。

また、交通アクセスを含めた六甲・摩耶エリアの活性化を図るとともに、空き家・空き地対策や移住定住促進など、神戸に住みたい、住み続けたいと思われるまちづくりに取り組まれたい。

5. 自然と共生するまち神戸

大都市でありながら豊かな自然に囲まれた神戸は、農業にも生活にも恵まれた環境にあることから、持続可能な農業と農村地域の活性化を図り、新規就農者の育成に取り組まれたい。

また、多井畑西地区をはじめとした里山の保全・活用に向けた取り組みについては、次世代への財産となる利活用と市民が体験を通して里山の効能を享受できるような未来像を示されたい。

さらに、次世代エネルギーとなる水素エネルギーの利用を促進し、「水素スマートシティ神戸構想」の早期実現に向け、持続可能なまちづくりとエネルギー政策に取り組まれたい。

局 別 要 望

◆市長室

1. 広報・広聴戦略

- (1) ネットモニター制度による登録者数は市民の数から見ると低い状況にある。また、登録者の年代や性別等、モニター層にも偏りがみられるため、登録者数とあわせ世代間にも注視し、幅広い世代からの意見を集めることができる体制を整え、市民の声を市政に反映されたい。

◆危機管理室

1. 新型コロナウイルス感染症への適切な対応

- (1) 新型コロナウイルス感染症対策会議の運営に関し、庁内での連携をさらに強化し、市民、事業者等へのスピーディーかつ正確な情報提供に努められたい。
- (2) 新型コロナウイルス感染症の長期化を想定し、次なる波に備えられたい。

2. 危機管理体制の充実

- (1) 避難情報について、適切なタイミングとわかりやすい発信に努め、市民の避難行動に結びつくよう取り組みを強化されたい。
- (2) 休日の帰宅困難者の対応について、引き続き民間の施設・ビルの確保を拡充されたい。
- (3) 近年多発する災害を受け、さまざまな避難のあり方について、デジタルデバイドが生じないように市民に啓発・広報されたい。
- (4) 異常気象による激甚災害の想定外を回避するため、スーパーコンピューター「富岳」により事前検証されたい。

3. 震災の教訓の継承・啓発

- (1) 首都直下型地震等の大規模災害に備え、防災庁の設置を国に強く要望されたい。(企画調整局にも要望)

4. その他

- (1) ドローンを活用した災害支援策等を拡充されたい。
- (2) 危機管理における多様な事象に対応するため、各事象の専門分野に精通する人材のさらなる登用に努められたい。
- (3) 防犯カメラに関して、直営設置と地域設置を一括管理されたい。
- (4) 災害時等の迅速な対応も想定し、自衛隊との連携を強化されたい。

◆企画調整局

1. 駅前空間の整備

- (1) 神戸電鉄西鈴蘭台駅前の再整備事業は、ロータリーの整備にとどまらず地域の活性化に資する整備をされたい。（都市局にも要望）

2. 男女共同参画

- (1) 仕事と家事・育児・介護等を両立できる環境の整備に取り組み、性別役割分担意識や性差に関する偏見の解消に努められたい。

3. その他

- (1) 新たな社会の在り方に対応した中長期的な都市政策研究を強力に進められたい。
- (2) 新垂水体育館へのアクセスについては、歩道橋の再整備も含め、安全に利用できるよう歩行者空間を確保されたい。
- (3) 震災の記録データを活かして震災の記憶を後世に伝え、市民への防災意識をさらに高められたい。
- (4) 水素ステーションの交通局中央営業所への設置に努められたい。
（環境局、交通局にも要望）
- (5) 首都直下型地震等の大規模災害に備え、防災庁の設置を国に強く要望されたい。
（危機管理室にも要望）

◆行財政局

1. 行財政改革方針2025

- (1) 組織の最適化にあたっては、専門性や機密性が高い根幹的業務、新時代を見据えた創造的業務、AIの活用や民間委託による効率化が見込まれる定型業務、それぞれを適切に整理しながら進められたい。
- (2) 行政組織の見直しや再編にあたっては、労働条件と不可分の関係にあり、管理運営事項として拡大解釈することなく、適正に判断し執行されたい。

2. 市有財産の活用

- (1) 大規模未利用地の活用方針を早期に策定されたい。

3. 市民サービスの向上

- (1) 戸籍等の不正取得を防止する事前登録型本人通知制度の導入を図られたい。

◆文化スポーツ局

1. 文化スポーツ振興

- (1) コロナ禍の影響を大きく受けた、文化、スポーツの振興に努めるとともに、感染防止対策を図りながら、市民参加を促す取り組みを進められたい。
- (2) 市内を拠点に活動するプロ・アマスポーツの応援機運を高め、さらなるスポーツの振興に努められたい。
- (3) コロナ禍におけるアーティストや文化施設の支援に取り組まれたい。

2. 市民サービスの向上

- (1) 北図書館・北区文化センターを早期に利便性のよい場所に新設整備されたい。
- (2) 老朽化した東灘体育館については、早期に整備されたい。
- (3) 乗降客の多い駅等に、予約図書受取コーナーを増設されたい。
- (4) 市内各ホールへの光回線の設置を進められたい。
- (5) ストリートピアノのさらなる設置に努められたい。

◆福祉局

1. 市民の安心づくり

- (1) 子ども若者ケアラーへの支援を充実されたい。
- (2) コロナ禍による生活困窮者に対する就労支援について、相談窓口や支援プログラムの策定など支援に取り組まれたい。
- (3) 生活保護世帯の医療費一部負担の導入について、指定都市会と連携しながら国に働きかけられたい。
- (4) 生活保護における悪質な不正受給に対して、司法手続きなど体制を強化されたい。
- (5) LGBT（性的マイノリティ）の実態調査を早期に実施し、市民への啓発に努めるとともに、差別をなくし多様性を尊重した施策の推進に取り組まれたい。
- (6) 鉄道駅舎のエレベーター・ホーム柵の設置について、市内の残された駅のバリアフリー化を進められたい。
- (7) 災害時要援護者支援について、地域との連携協定の策定をさらに進められたい。また、GIS（地理空間情報）の利用などICT、DXを活用した支援策を強化されたい。

2. 高齢者支援の促進

- (1) 「コウベdeカイゴ」を積極的に推進するとともに、就労の定着や離職防止に関して取り組みを強化されたい。
- (2) オーラルフレイルをはじめ、フレイル予防や認知症予防の対策をさらに拡充されたい。

3. 障がい者支援の推進

- (1) 障がい者の自立・就労支援に関する「見守り支援員」の体制を拡充されたい。
- (2) 身体障がい者・知的障がい者が対象となっている運賃割引制度を、精神障がい者も対象とするよう改善されたい。（交通局にも要望）
- (3) ヘルプマーク・ヘルプカードに関して、支援者が意思表示出来る仕組みづくりを検討されたい。

4. その他

- (1) 全ての暴力（性犯罪、性暴力、DVなど）の被害者支援体制の構築、相談保護体制の強化を図られたい。

◆健康局

1. 新型コロナウイルス感染症対策

- (1) ワクチン接種の有用性についてPRを強化するとともに、接種を希望する市民に対して円滑に接種できるよう引き続き体制を強化されたい。
- (2) 神戸市民病院機構をはじめ、コロナ対応を行っている市内医療機関に対する財政支援について国へ強く要望するとともに、市独自の支援をさらに拡充されたい。
- (3) コロナ対応に従事している医療従事者及び関係職員の健康管理、メンタルヘルスケアをさらに推進されたい。

2. 市民の安心づくり

- (1) 自殺対策として「第2期神戸いのち大切プラン」の取り組み強化を図られたい。また、世代別の状況調査を行い、世代に応じた相談体制を充実されたい。
- (2) 成人歯科健康診査、歯周病検診、オーラルフレイルチェックなど、各種検診事業について、さらなる受診率の向上に努められたい。
- (3) 20歳の市民に対して、歯科健診を行う制度を新設されたい。
- (4) 保健師の増員に伴い、ポストコロナを見据えた市民の健康増進施策の推進など、保健衛生業務の再構築を検討されたい。

3. 医療体制の整備・充実

- (1) 救急医療体制の維持・拡充に向け、財政支援や人材確保について国・県へ強く要望されたい。
- (2) あらゆる災害を想定し、医療資器材の備蓄を確保するとともに、必要な体制を確立されたい。
- (3) かかりつけ医制度に関して、利点、有用性についてさらなる周知に努められたい。
- (4) 難病患者対策については、国の認定を受けていない疾病を含めて、引き続き国・県への医療費助成の拡充を要請されたい。

4. がん対策の推進

- (1) がん検診体制を充実させ、検診率のさらなる向上に努められたい。
- (2) がんとともに生きる人の就労支援や、AYA世代への支援、緩和ケアの拡充について、取り組みを強化されたい。

5. 健康の増進

- (1) 「健康増進法」「受動喫煙の防止等に関する条例」の現状について検証するとともに、さらなる受動喫煙防止策の取り組みを強化されたい。
- (2) アルコール・薬物・ギャンブル依存症対策をさらに推進されたい。

6. その他

- (1) 空き家・空き地のスズメバチ対策について、公費による駆除を継続されたい。

◆こども家庭局

1. 子育て支援

- (1) 保育ニーズの地域的なミスマッチを解消し、待機児童ゼロに向けて取り組まれない。
- (2) 柔軟に子どもを受け入れることができる認定こども園のさらなる普及に努められたい。
- (3) 夜間保育及び休日保育をさらに拡充されたい。
- (4) 学童保育支援員のさらなる処遇改善と人材確保に努められたい。
- (5) 学童保育施設の整備については、地域ニーズに応じて柔軟に検討し、さらなる充実に努められたい。
- (6) 里親支援相談員の未配置をなくし、ファミリーホームのさらなる設置に取り組まれたい。

2. 児童虐待防止

- (1) 一時保護された児童が安心して生活し学習できるよう、体制を強化するとともに、環境整備にも努められたい。

3. その他

- (1) 「子育て世帯への食を通じたつながり支援事業」にかかる食支援団体について、さらなる拡充に努められたい。

◆環境局

1. 地球に優しい自然エネルギーの利活用推進

- (1) 水素エネルギーや太陽光発電など多様なエネルギーの利活用により、CO₂排出量の抑制・削減に努め、さらなる地球温暖化防止に向けて取り組みを強化されたい。
- (2) 燃料電池自動車（FCV）や電気自動車等の導入に対する助成制度のさらなる拡充を図られたい。特に補助額の増額について検討されたい。
- (3) 水素ステーションの交通局中央営業所への設置に努められたい。
(企画調整局、交通局にも要望)
- (4) 市内の指定避難所に対する「外部給電・神戸モデル」の普及に努められたい。

2. ごみの減量・資源化推進

- (1) すべての市民が、ごみの分別や資源の有効利用、食品ロスの問題について理解を深め、「循環型都市“こうべ”」の実現に向け参画していけるよう周知・PRに努められたい。
- (2) ごみの減量化・排出量削減に関して「第5次神戸市一般廃棄物基本計画」の進捗について検証し、数値目標や取り組み結果について事業者・市民に周知するとともに、さらなる取り組みを強化されたい。
- (3) 市内における海洋プラスチックごみの発生状況について調査するとともに、プラスチックごみの発生抑制に向けた周知・啓発に努められたい。
- (4) 古紙の資源集団回収は、常設排出拠点助成制度のさらなる拡充を行い、回収拡大に取り組まれたい。
- (5) フードバンク活動団体への支援を拡充するとともに、フードドライブ事業の取り組み強化や食品ロス削減に対する周知・啓発などを図られたい。
- (6) 高齢者、障がい者に対するひまわり収集について、さらなる要件緩和を図られたい。
- (7) ごみ収集作業の職員については、最新の地域状況を熟知していることから、本庁との情報連携を図り、施策に反映される仕組みを構築されたい。

3. まちの美化推進

- (1) 不法投棄対策（パトロール強化・啓発看板設置・監視カメラの設置など）について、関係機関と連携し実効性のある取り組みを強化されたい。

◆経済観光局

1. 中小企業支援と就労支援

- (1) 官民連携して、神戸の魅力をプロモーションし、全国の学生を視野に入れた就労支援策に取り組まれたい。
- (2) 駅ナカマルシェやキッチンカーへの支援を強化されたい。

2. 観光政策・観光コンベンションの推進

- (1) ポストコロナ時代に対応した夜のまちの賑わいを充実させ、滞在型観光の促進と地域経済の活性のため「神戸夜市」の開催に引き続き取り組まれたい。
- (2) 夜の賑わいを創出する新たな観光コンテンツの開発を行い、滞在型観光の促進を図り、神戸観光の回復に努められたい。
- (3) キャッシュレス決済の推進と、QRコード決済を活用したポイント還元事業を通して、さらなる消費喚起に努められたい。
- (4) 神戸ブランドの価値を高めるため、神戸を象徴するシンボルマークを作成されたい。
- (5) 休園中の須磨海釣り公園の早期整備に取り組まれたい。

3. 農畜産業と漁業

- (1) アーバンファーミングの拡大に取り組まれたい。
- (2) 「食都神戸」を一層浸透させるために、ファーマーズマーケットを全市展開できるように取り組まれたい。

◆建設局

1. 道路その他整備と自転車活用

- (1) 六甲トンネル有料道路は生活道路であり、無料化を図られたい。
- (2) 掬星台の駐車場への誘導（案内板の設置他）及び駐車場から掬星台までの動線確保に努められたい。
- (3) 須磨多聞線の整備については、早期に取り組まれたい。
- (4) 主要幹線道路（都市計画道路）玉津大久保線（1.6 k m）を、早期に整備されたい。
- (5) 中央区乙仲通りの歩道を整備されたい。
- (6) 歩行者が安心して歩行できるよう自転車専用レーンを増設し、郊外の自転車道の整備も進められたい。
- (7) つくはら湖展望台にトイレとロードバイク用の駐輪スタンド等を整備されたい。

2. まちの安全

- (1) 近年の異常気象による激甚災害に対し、土砂災害対策や河川整備の見直しを推進されたい。

3. 公園整備と管理

- (1) BMXやスケートボードなど新しい競技の需要が高まっていることから、新たにスポーツ施設を整備されたい。

4. 王子動物園の活性化

- (1) パンダ研究結果の中国への発信継続と新たな戦略により、ジャイアントパンダの誘致に努められたい。

5. 六甲山整備

- (1) 荒廃している自然歩道「太陽と緑の道」を早急に整備されたい。

6. 駅前空間の整備

- (1) 北区の主要駅である神戸電鉄岡場駅前の整備にあたっては、有野交番の駅前移設を含めて検討されたい。

7. その他

- (1) 下水中の新型コロナウイルスに対する調査研究を引き続き実施されたい。

- (2) JR神戸駅前再整備に関して、元町、新開地などへの動線確保や大倉山エリアの整備・活性化に取り組まれない。

◆都市局

1. 都心再整備

- (1) 都心～ウォーターフロント間におけるポートループの運行については、新神戸駅から神戸駅まで路線延長されたい。
- (2) 本庁舎2号館の再整備は、市役所機能を強化するとともに、神戸市のPRとなる仕掛けづくりに取り組まれたい。
- (3) 三宮・元町駅周辺エリアの整備は、歩行者がくつろいで過ごせる空間や、安全に通行できるよう歩行者優先のまちづくりを進められたい。

2. すべてのひとにやさしい交通網の整備

- (1) 北神地域の田園地域4地区の地域コミュニティ交通の運行支援に引き続き取り組まれたい。
- (2) ひよどり台住宅の再編にあわせて、北区役所をはじめとした鈴蘭台方面への地域コミュニティ交通の運行を計画されたい。

3. 神戸のまちの再生

- (1) 神鉄沿線の各駅の再整備には、駅周辺の課題解決にも努められたい。
- (2) 神戸電鉄西鈴蘭台駅前の再整備事業は、ロータリーの整備にとどまらず地域の活性化に資する整備をされたい。（企画調整局にも要望）

4. 里山の保全・活用

- (1) 多井畑西地区については、持続可能な里山の利活用を含め、地域住民と協議しながら見通しを持って整備されたい。

5. 空港島の企業誘致

- (1) 空港島の積極的な分譲促進に努め、神戸経済や空港の活性化に向け取り組まれたい。

◆建築住宅局

1. 住まいに関する支援

- (1) 第3次市営住宅マネジメント計画に基づき、再編改修等に取り組む際には、新たな街として生まれ変わるよう取り組まれない。
- (2) 市内移住のための補助制度については、十分な予算を確保するとともに、補助を利用した市民の定住に結び付くよう取り組まれない。
- (3) 市内をはじめ、農村地域内への移住定住促進のため、宿泊体験できる施設をさらに整備されたい。

2. その他

- (1) 分譲マンションの管理状況を把握する「届出制度」と「情報開示制度」に関しては、市内マンション管理組合や関連業界団体等へ広く周知を行い、制度を活用した管理体制の支援をされたい。
- (2) 今後も増加する空き家・空き地については、市内流通を促進し、利活用できる対策を図られたい。
- (3) ひよどり台住宅の再整備については、集約後の余剰地へ公共施設を配置し、公共交通の利便性を高めるよう取り組まれない。

◆港湾局

1. 神戸港

- (1) 脱炭素化をめざし「カーボンニュートラルポート」の形成に取り組まれたい。
- (2) ウォーターフロントエリアの夜間照明は、環境にやさしい風力や太陽光発電などの再生可能エネルギーを活用するよう努められたい。
- (3) ポートタワーのリニューアルには、最新の照明技術を活用し夜間景観の向上を図るとともに、だれもが快適に利用できるユニバーサルな施設となるよう取り組まれたい。
- (4) 老朽化している「きくすい」の次世代港務艇を早期に建造し、神戸港のさらなる安全確保に取り組まれたい。
- (5) 海洋ゴミの回収に努め、船舶の安全航行を確保されたい。

2. 神戸空港

- (1) 大阪万博2025の開催に向けて、運用時間の延長と離発着数を拡大し、国際化に対応できるCIQ体制の整備促進に取り組まれたい。
- (2) 関西エアポート株式会社と連携を図りながら、神戸空港ターミナルビル内に人流を呼び込む魅力的な仕掛けづくりに取り組まれたい。

3. その他

- (1) 神戸港の学習や体験など、さまざまな海洋学習の機会を増やし、神戸港における海事人材の育成に引き続き取り組まれたい。

◆消防局

1. 消防・救急救命体制

- (1) 救急隊員の新型コロナウイルス感染症への感染防止対策を引き続き徹底されたい。
- (2) 救急救命士や認定救命士の養成と人的確保等の拡充を図り、女性救急救命士が働ける環境も整備されたい。
- (3) #7119のさらなる普及に取り組み、救急車の適正利用に向けて啓発強化されたい。
- (4) 迅速な消防救急活動のため、消防用ドローンを活用されたい。
- (5) 防災ヘリのパイロット人材の確保に努められたい。

2. 地域防災

- (1) 消防団員の定数充足を目指すとともに、女性消防団員を増やす努力をされたい。
- (2) 神戸市民防災総合センターの機能の充実とインターネットでの動画配信等、市民の防災教育を図られたい。

3. その他

- (1) 消防音楽隊について、ポストコロナ時代に則した演奏活動を行い、防災教育と消防広報に取り組みされたい。

◆水道局

1. 安全でおいしい水の提供

- (1) 老朽化した送水管、配水管の整備については計画的に行い、地震に強い水道管路の整備をされたい。
- (2) 武庫川水系治水対策については、千苅貯水池の水質保全策に取り組まれたい。
- (3) ドローンの活用を進め、効率的な安全監視体制の一助となるよう取り組まれたい。

2. 健全経営

- (1) 水ビジネスの海外展開については、民間企業や経済団体と連携してビジネス展開されたい。

3. 人材確保・育成

- (1) 水道技術職員の新規採用については、神戸市の優れた技術の継承が出来るよう、幅広く人材を募集されたい。

4. その他

- (1) 水道局組織の再編に関しては、スケジュールありきではなく市民サービスを低下させないよう、慎重に検討されたい。
- (2) コロナ禍においても、小学生を対象にした「水の学びの場」を設けられたい。

◆交通局

1. 乗客増対策、収入増対策、利便性サービス向上

- (1) 地下鉄海岸線及び北神線の利用促進に向けて、沿線地域の活性化に取り組まれない。
- (2) 市バスICカード2タッチ化によるデータ分析については、高度な解析ができる内部職員人材の育成に取り組まれない。
- (3) 地下鉄にホームモニターを設置するなど、映像や音声を効果的に取り入れたタイムリーな情報発信を検討されたい。
- (4) バス・ロケーションシステムは、市民に使いやすいシステムとして全線導入を推進されたい。
- (5) 身体障がい者・知的障がい者が対象となっている運賃割引制度を、精神障がい者も対象とするよう改善されたい。(福祉局にも要望)
- (6) 市バス62系統の本数を増やし、神戸北町から谷上駅までのバス便を充実されたい。

2. その他

- (1) 民間バスとの無料乗り継ぎが可能となるよう検討されたい。
- (2) 市バス運転士や整備士の人員不足の解消と技術継承のため、新たな人員確保、育成に向けて取り組まれない。
- (3) 不足する市バス運転士確保のため、大型2種免許取得者を育成されたい。
- (4) 地下鉄保守点検職員の健康確保のため、点検車両を更新されたい。
- (5) 市バスの車両更新について、計画的に取り組まれない。
- (6) 交通局採用職員について、交通事業のプロフェッショナルとして幹部登用する等、さらなる人材登用に努められたい。
- (7) 水素ステーションの交通局中央営業所への設置に努められたい。
(企画調整局、環境局にも要望)

◆教育委員会

1. 特色ある神戸の教育推進

- (1) ICT支援員やGIGAスクールサポーターの配置日数を拡充されたい。
- (2) 少人数指導・複数指導や小学校高学年における教科担任制が可能となるよう、各小中学校に加配されたい。
- (3) 学校司書の全校配置に向けて取り組まれたい。
- (4) インクルーシブ支援員の配置をさらに拡充されたい。
- (5) 子どもの体力向上に向けた取り組みを強化されたい。
- (6) 体育の授業において「ゆるスポーツ」や「ニュースポーツ」と呼ばれる誰もが気軽に楽しめるスポーツを取り入れられたい。
- (7) 日本語指導を必要とする児童生徒のさらなる支援に取り組まれたい。
- (8) 教育委員会と学校園とが密に連携を図り、子どもたち、保護者、教職員が安心して過ごせる学校づくりに取り組まれたい。

2. 教職員の職場環境

- (1) 教職員が子どもと向き合える時間を確保できるよう、学校における働き方改革を着実に進められたい。
- (2) スクールサポートスタッフは、児童生徒数の規模に関わらず全校配置するとともに勤務時間の延長に取り組まれたい。
- (3) 子どもたちが安心して学校生活を送れるよう、臨時的任用職員の確保に努められたい。

3. その他

- (1) フッ素洗口の小学校への導入については、検証結果を踏まえ、学校現場と十分協議されたい。